

処理困難物処理促進に向けた検討の進捗について

令和2年9月末日現在の各PCB処理事業所における処理困難物の処理進捗状況。

1. 超大型変圧器及び搬出不可変圧器

現地現物確認により対象物を特定し、令和3年度までに処理完了予定。

	北九州	大阪	豊田	東京	北海道	合計
対象物	0台	5台	0台	26台	1台	32台
処理済み	0台	5台	0台	19台	1台	25台
処理残	0台	0台	0台	7台	0台	7台

【処理実績及び処理予定】

平成26年度 1台（大阪1台）
 平成27年度 1台（大阪1台）
 平成28年度 2台（東京2台）
 平成29年度 4台（大阪1台、東京3台）
 平成30年度 7台（大阪2台、東京5台）
 令和1年度 10台（東京9台、北海道1台）
 令和2年度 2台（東京2台）
 令和3年度 5台（東京5台）

2. 大型保管容器及びタンク

現地現物確認により対象物を特定し、令和2年度までに処理完了予定。

	北九州	大阪	豊田	東京	北海道	合計
対象物	0台	0台	15台	5台	6台	26台
処理済み	0台	0台	15台	3台	6台	24台
処理残	0台	0台	0台	2台	0台	2台

【処理実績及び処理予定】

平成26年度 0台
 平成27年度 0台
 平成28年度 1台（北海道1台）
 平成29年度 7台（豊田6台、東京1台）
 平成30年度 2台（東京2台）
 令和1年度 13台（北海道5台、豊田8台）
 令和2年度 3台（豊田1台、東京2台） ※豊田1台は処理完了

3. 密閉容器内保管漏洩変圧器

現地現物確認により対象物を特定し、令和2年度までに処理完了予定。

	北九州	大阪	豊田	東京	北海道	合計
対象物	0台	2台	3台	50台	6台	61台
処理済み	0台	2台	2台	50台	6台	60台
処理残	0台	0台	1台	0台	0台	1台

【処理実績及び処理予定】

平成28年度 1台（北海道1台）
 平成29年度 1台（北海道1台）
 平成30年度 7台（豊田1台、大阪2台、北海道4台）
 令和1年度 51台（豊田1台、東京50台）
 令和2年度 1台（豊田1台）

4. その他大型機器

現地現物確認により対象物を特定し、令和2年度までに処理完了予定。

	北九州	大阪	豊田	東京	北海道	合計
対象物	0台	1台	29台	4台	6台	40台
処理済み	0台	1台	27台	4台	6台	38台
処理残	0台	0台	2台	0台	0台	2台

【処理実績及び処理予定】

平成28年度 1台（北海道1台）
 平成29年度 2台（北海道1台、豊田1台）
 平成30年度 19台（大阪1台、豊田16台、北海道2台）
 令和1年度 14台（豊田9台、東京4台、北海道1台）
 令和2年度 4台（北海道1台、豊田3台） ※豊田1台及び北海道1台は処理完了

5. 処理困難PCB油

現地現物確認により対象物を特定し、令和3年度までに処理完了予定。

	北九州	大阪	豊田	東京	北海道	合計
対象物	5件 7,900kg	26件 28,796kg	13件 90,826kg	5件 404,918kg	1件 93,000kg	50件 625,440kg
処理済み	5件 7,900kg	19件 27,426kg	10件 49,036kg	2件 50,869kg	0件 2,970kg	36件 138,201kg
処理残	0件 0kg	7件 1,370kg	3件 41,790kg	3件 354,049kg	1件 90,030kg	14件 487,239kg

【内訳】

(1) 低引火点成分混入PCB油

現地現物確認により対象物を特定し、令和3年度までに処理完了予定。

	北九州	大阪	豊田	東京	北海道	合計
対象物	5件 7,900kg	9件 1,510kg	7件 5,791kg	0件	0件	21件 15,201kg
処理済み	5件 7,900kg	2件 140kg	6件 5,602kg	0件	0件	13件 13,642kg
処理残	0件 0kg	7件 1,370kg	1件 189kg	0件 0kg	0件 0kg	8件 1,559kg

【処理実績及び処理予定】

平成29年度 1件 201kg（北九州1件201kg）
 平成30年度 4件 5,459kg（北九州3件3,824kg、豊田1件1,635kg）
 令和1年度 5件 5,313kg（北九州1件3,875kg、大阪2件140kg、豊田2件1,298kg）
 令和2年度 9件 3,987kg（大阪6件1,318kg、豊田3件2,669kg） ※豊田3件は処理完了
 令和3年度 2件 241kg（大阪1件52kg、豊田1件189kg）

※各保管事業者の事業場等で、低引火点成分を蒸留分離し処理を行う。

(2) その他夾雑物混入PCB油

現地現物確認により対象物を特定し、令和2年度までに処理完了予定。

	北九州	大阪	豊田	東京	北海道	合計
対象物	0件 0kg	17件 27,286kg	5件 21,434kg	4件 117,248kg	0件 0kg	26件 165,968kg
処理済み	0件 0kg	17件 27,286kg	4件 15,354kg	2件 25,128kg	0件 0kg	23件 67,768kg
処理残	0件 0kg	0件 0kg	1件 6,080kg	2件 92,120kg	0件 0kg	3件 98,200kg

【処理実績及び処理予定】

平成28年度	1件	465kg (大阪1件465kg)
平成29年度	7件	14,792kg (大阪6件6,392kg、東京1件8,400kg)
平成30年度	7件	35,113kg (大阪5件14,605kg、豊田1件3,780kg、東京1件16,728kg)
令和1年度	5件	5,824kg (大阪5件5,824kg)
令和2年度	4件	17,654kg (豊田4件17,654kg)
令和3年度	3件	98,200kg (豊田1件6,080kg、東京2件92,120kg)

(3) 特に対応が必要な夾雑物混入PCB油

現地現物確認により対象物を特定し、令和3年度までに処理完了予定。

	北九州	大阪	豊田	東京	北海道	合計
対象物	0件 0kg	0件 0kg	1件 63,601kg	1件 287,670kg	1件 93,000kg	3件 444,271kg
処理済み	0件 0kg	0件 0kg	0件 28,080kg	0件 25,741kg	0件 2,970kg	0件 56,791kg
処理残	0件 0kg	0件 0kg	1件 35,521kg	1件 261,929kg	1件 90,030kg	3件 387,480kg

①豊田事業区域

進捗

PCB油にシリコンオイル及びトリクロロエチレンが混入。
H30年度から豊田事業所に試験搬入し試験処理に着手。
シリコンについては通常の反応時間に比べ時間を要するが処理できることは確認。
トリクロロエチレンについてはトリタビリティ試験で分解可能であることを確認後処理工程に投入し挙動を確認するための試験を実施。
今後は試験を繰り返し実施し、本格的処理に向けた最適な処理条件を決定。
R1年度から本格処理を開始しR3年度処理完了予定。
R1年度120本(28,080kg)処理済み。
R2年度132本(30,888kg)、R3年度15本(4,633kg)搬入予定。

②東京事業区域

進捗

PCB油にリン化合物が混入。
実証試験により加水分解により新成分を大幅に除去可能であることを確認。
H29年度に実証設備の設計・整備・実証試験を行い、試験結果を踏まえ、
H30年度に実機の設計・整備を実施。
R1年度から本格処理を開始しR3年度処理完了予定。
R1年度130本(25,741kg)搬入済み。
R2年度675本(133,655kg)、R3年度624本(128,274kg)搬入予定。

③北海道事業区域

石油系ワックス等の混入により低温度下で固化・結晶化。
H29年度の実証試験により北海道事業所で使用する溶剤NS230により溶解可能であることが判明。
事業所へはドラム缶に半量ずつ移送後搬入し事業所内で溶解し処理。
H30年度に試験搬入しトリタビリティ試験を行い本格搬入・処理に向けた検討を開始。
R1年度から本格処理を開始しR3年度処理完了予定。
R1年度11本(2,970kg)搬入済み。
R2年度144本(38,880kg)、R3年度189本(51,150kg)搬入予定。

6. コンクリート固化機器

現地現物確認により対象物を特定し、令和2年度までに処理完了予定。

	北九州	大阪	豊田	東京	北海道	合計
対象物	0台	60台	88台	47台	10台	205台
処理済み	0台	60台	88台	44台	10台	202台
処理残	0台	0台	0台	3台	0台	3台

【処理実績及び処理予定】

平成27年度 2台（北海道2台）

平成28年度 11台（東京10台、北海道1台）

平成29年度 84台（大阪60台、豊田22台、北海道2台）

平成30年度 50台（豊田27台、東京23台）

令和1年度 9台（豊田2台、東京2台、北海道5台）

令和2年度 49台（豊田37台、東京12台） ※豊田37台、東京9台は処理完了

※各保管事業者が事業場においてコンクリートを除去し、コンデンサーとして通常処理を行う。